

第 1 章 秋田県のすがた

第 1 節 地勢・沿革

1 地 勢

本県は、首都東京のほぼ真北約450kmの日本海沿岸にあって面積11,637.5km²(全国第6位)、13市9町3村に区分されています。

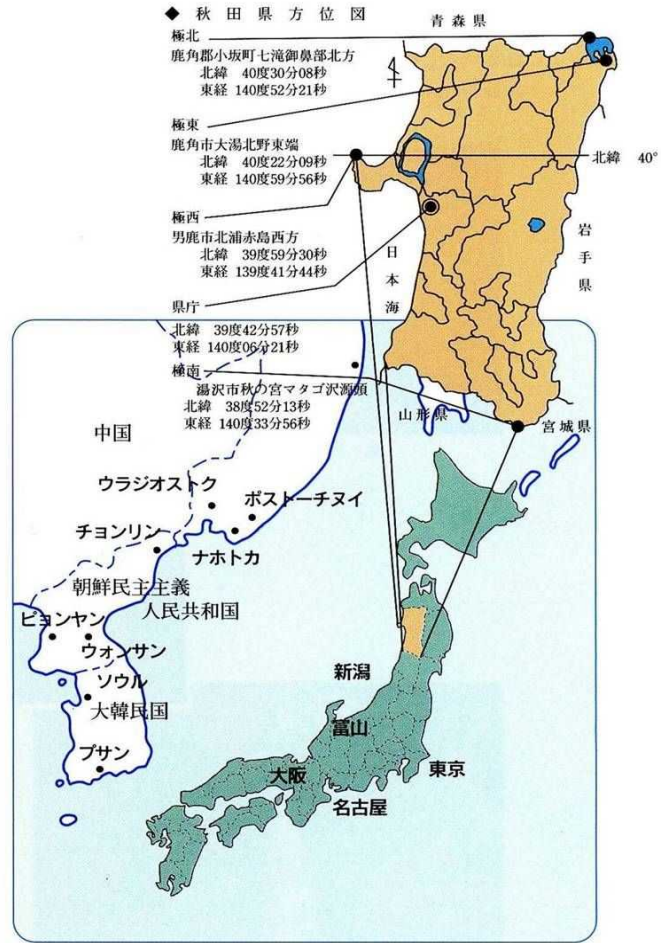
県北には、鷹巣、大館、花輪の諸盆地、県南には横手盆地などがあり、また雄物川、米代川、子吉川などの河川に沿って肥沃な耕地が展開し、その下流には秋田、能代、本荘の各平野が開け、多くの都市が発展しています。

2 沿 革

秋田の地名が歴史に現れたのは、斉明4年(西暦658年)、阿部比羅夫が蝦夷を支配下に置いたときと伝えられています。

関ヶ原合戦後の慶長7年(西暦1602年)佐竹義宣が常陸より国替を命ぜられ、秋田6郡20万石の領主となりました。その後、明治維新までの約260年間の間に、鉱山の開発や新田の開拓など、産業経済の礎を築いてきました。

明治4年の廃藩置県により秋田県が誕生して以来、多くの人々が郷土の発展に力を尽くし、今日の秋田が築かれてきました。



| 年月日 | 羽 後 国 | 陸 中 国 |
|------------|--|---|
| 明治元年 | <p>久保田領</p> <p>秋田郡 山本郡 河辺郡 仙北郡 平鹿郡 雄勝郡</p> <p>久保田藩</p> | <p>南部領</p> <p>鹿角郡</p> <p>南部藩</p> |
| 明治3年2月24日 | 岩崎藩(雄勝郡東部)立藩 | |
| 明治4年1月13日 | 久保田藩を秋田藩と改称 | |
| 明治4年7月14日 | 秋田県 | 岩崎県 亀田県 本荘県 矢島県 酒田県 江刺県 |
| 明治4年11月2日 | 秋田県 | 岩崎県、亀田県、本荘県、矢島県、酒田県の一部(旧仁賀保領)及び江刺県のうちいまの鹿角市、鹿角郡を編入した。 |
| 平成18年3月27日 | 平成16年度～17年度 市町村合併 | 「9市50町10村」から「13市9町3村」となった(詳細はP5)。 |

第2節 自然・気象

1 自然

本県は、全国で6番目という広い面積を持ち、春の新緑、夏の空と海の青さ、秋の紅葉、冬の雪色といった色彩感あふれる四季の変化に富んだ自然を誇り、その息吹を身近に感じながら生活することができます。



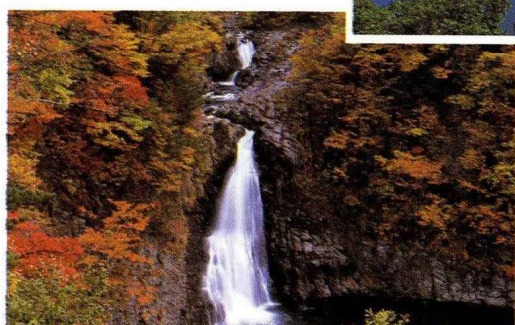
駒ヶ岳とチングルマ



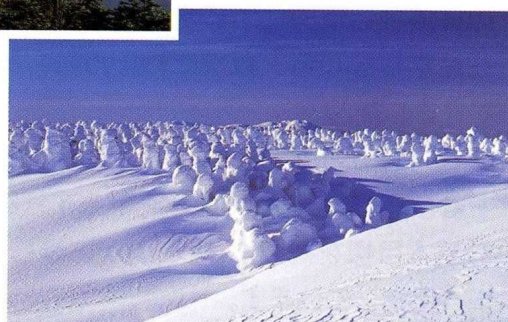
入道崎



十和田湖



法体の滝



樹氷の八幡平

2 気候

本県の気候は、概ね出羽山地により海岸部と内陸部の2つに区分されます。海岸部は全般的に対馬海流の影響を受けてしのぎやすく、冬期間でも積雪は少なめです。

内陸部は夏には比較的高温となり、冬は寒さが厳しく積雪も多くなります。県の面積のほぼ半分が特別豪雪地帯となっています。

全般に長い冬と短い夏が特徴で、四季の変化がはっきりしています。

| | 秋 田 | 札 幌 | 仙 台 | 東 京 |
|-----------|-------------------|---------|---------|---------|
| 最低気温(°C) | -6.6 | -10.4 | -5.1 | -3.5 |
| 最高気温(°C) | 34.1 | 32.9 | 36.5 | 37.0 |
| 年平均気温(°C) | 12.6 (12.1) | 10.2 | 13.5 | 16.4 |
| 年間日照時間(h) | 1,654.3 (1,527.4) | 1,847.8 | 1,951.9 | 2,028.9 |
| 年降水量(mm) | 1,862.0 (1,741.6) | 1,154.0 | 1,224.5 | 1,615.5 |
| 降水日数(日) | 166 (173.8) | 137 | 100 | 109 |
| 雪日数(日) | 93 (108.9) | 112 | 64 | 10 |
| 最深積雪(cm) | 56 (37) | 133 | 4 | 10 |

※資料：気象庁HP「令和4年気象データ」

※秋田の()書きは平年値(1991～2020の30年間の平均)

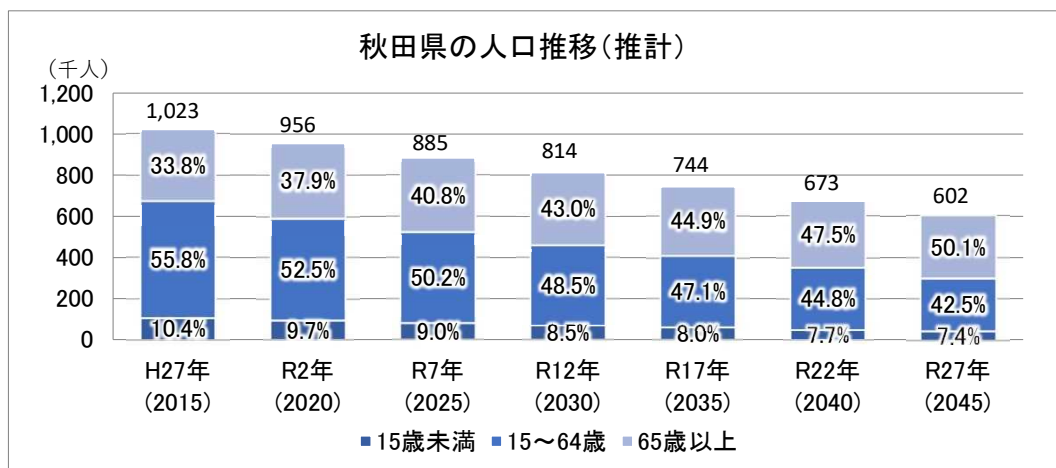
第3節 人口・産業構造・面積

1 人口

本県の人口は、令和5年4月1日現在で91万8,811人と、平成29年4月に100万人を割り込んで以来、減少傾向が続いています。

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」によると、本県の人口は、令和27(2045)年に60.2万人となり、2015年比の減少率は全国で最大の41.2%と推計しています。

また、本県の65歳以上の人口が占める2045年の高齢化率は全国で最も高い50.1%で、0～14歳の年少人口の割合は全国最低の7.4%と推計され、本県の人口減少と少子高齢化が、今後、一層進むものと予想されています。



※資料：「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

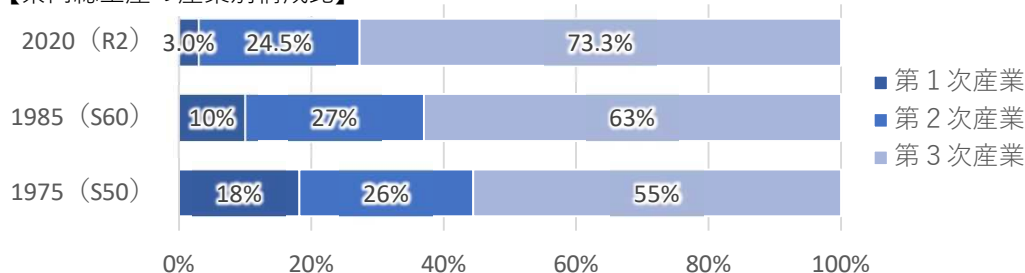
2 経済・産業構造

令和2年度の本県の経済規模を示す県内総生産は、名目で3兆5,305億円、物価変動の影響を除いた実質では3兆4,736億円となっています。

県内総生産を経済活動の種類別に見ると、令和元年度と比較し、農業、運輸・郵送業、宿泊・飲食サービス業などで減少した一方、製造業や建設業などでは増加しており、全体で第1次、第3次産業では減少したものの、第2次産業は増加しています。

| 区分 | | 令和元年度 | 令和2年度 | 対前年度比較 | |
|-----|-----------|---------------|---------------|--------------|------|
| | | | | 金額 | 率(%) |
| 秋田県 | 県内総生産(名目) | 36,073(億円) | 35,305(億円) | -768(億円) | -2.1 |
| | 県内総生産(実質) | 35,744(億円) | 34,736(億円) | -1,008(億円) | -2.8 |
| | 県民所得 | 26,317(億円) | 24,782(億円) | -1,535(億円) | -5.8 |
| | 1人当たり県民所得 | 2,707(千円) | 2,583(千円) | -124(千円) | -4.6 |
| 全国 | 国内総生産(名目) | 5,568,363(億円) | 5,375,615(億円) | -192,748(億円) | -3.5 |
| | 国内総生産(実質) | 5,501,310(億円) | 5,273,884(億円) | -227,426(億円) | -4.1 |
| | 国民所得 | 4,020,267(億円) | 3,753,887(億円) | -266,380(億円) | -6.6 |
| | 1人当たり国民所得 | 3,177(千円) | 2,976(千円) | -201(千円) | -6.3 |

【県内総生産の産業別構成比】



※資料：「令和2年度秋田県県民経済計算」(秋田県)

(単位：百万円、%)

| 区 分 | 実 数 | | 対前年度 増加率 | | 構 成 比 | | 対前年度 増加寄与度 | |
|-----------------------|-----------|-----------|-------------|-------|-------|-------|---------------|------|
| | R元 | 2 | R元 | 2 | R元 | 2 | R元 | 2 |
| 1. 農林水産業 | 109,347 | 104,445 | -0.6 | -4.5 | 3.0 | 3.0 | -0.0 | -0.1 |
| (1) 農業 | 96,731 | 92,671 | -0.6 | -4.2 | 2.7 | 2.6 | -0.0 | -0.1 |
| (2) 林業 | 11,198 | 10,339 | 1.4 | -7.7 | 0.3 | 0.3 | 0.0 | -0.0 |
| (3) 水産業 | 1,418 | 1,435 | -16.7 | 1.2 | 0.0 | 0.0 | -0.0 | 0.0 |
| 2. 鉱業 | 12,300 | 11,418 | 0.4 | -7.2 | 0.3 | 0.3 | 0.0 | -0.0 |
| 3. 製造業 | 539,078 | 552,395 | 1.7 | 2.5 | 14.9 | 15.6 | 0.3 | 0.4 |
| 4. 電気・ガス・水道・廃棄物処理業 | 184,196 | 184,874 | 9.4 | 0.4 | 5.1 | 5.2 | 0.4 | 0.0 |
| 5. 建設業 | 289,207 | 300,359 | 10.0 | 3.9 | 8.0 | 8.5 | 0.7 | 0.3 |
| 6. 卸売・小売業 | 364,161 | 340,891 | -1.5 | -6.4 | 10.1 | 9.7 | -0.2 | -0.6 |
| 7. 運輸・郵便業 | 143,224 | 127,314 | 0.7 | -11.1 | 4.0 | 3.6 | 0.0 | -0.4 |
| 8. 宿泊・飲食サービス業 | 97,297 | 53,606 | -6.6 | -44.9 | 2.7 | 1.5 | -0.2 | -1.2 |
| 9. 情報通信業 | 78,617 | 80,281 | -5.2 | 2.1 | 2.2 | 2.3 | -0.1 | 0.0 |
| 10. 金融・保険業 | 118,118 | 110,019 | 0.4 | -6.9 | 3.3 | 3.1 | 0.0 | -0.2 |
| 11. 不動産業 | 470,446 | 474,125 | 1.2 | 0.8 | 13.0 | 13.4 | 0.2 | 0.1 |
| 12. 専門・科学技術、業務支援サービス業 | 246,589 | 247,786 | 2.7 | 0.5 | 6.8 | 7.0 | 0.2 | 0.0 |
| 13. 公務 | 220,297 | 232,887 | 0.2 | 5.7 | 6.1 | 6.6 | 0.0 | 0.3 |
| 14. 教育 | 167,254 | 168,226 | -0.1 | 0.6 | 4.6 | 4.8 | -0.0 | 0.0 |
| 15. 保健衛生・社会事業 | 431,316 | 425,634 | 0.8 | -1.3 | 12.0 | 12.1 | 0.1 | -0.2 |
| 16. その他のサービス | 160,783 | 142,102 | 0.0 | -11.6 | 4.5 | 4.0 | 0.0 | -0.5 |
| 17. 小計 (1～16) | 3,632,230 | 3,556,362 | 1.4 | -2.1 | 100.7 | 100.7 | 1.4 | -2.1 |
| 18. 輸入品に課される税・関税 | 23,284 | 19,780 | 8.8 | -15.0 | 0.6 | 0.6 | 0.1 | -0.1 |
| 19. (控除) 総資本形成に係る消費税 | 48,250 | 45,690 | 16.1 | -5.3 | 1.3 | 1.3 | -0.2 | 0.1 |
| 20. 県内総生産 (17+18-19) | 3,607,264 | 3,530,452 | 1.3 | -2.1 | 100.0 | 100.0 | 1.3 | -2.1 |
| (参考) 第1次産業 | 109,347 | 104,445 | -0.6 | -4.5 | 3.0 | 3.0 | -0.0 | -0.1 |
| 第2次産業 | 840,585 | 864,172 | 4.4 | 2.8 | 23.3 | 24.5 | 1.0 | 0.7 |
| 第3次産業 | 2,682,298 | 2,587,745 | 0.6 | -3.5 | 74.4 | 73.3 | 0.5 | -2.6 |

(注) 1 第1次産業：1 第2次産業：2、3、5 第3次産業：4、6～16

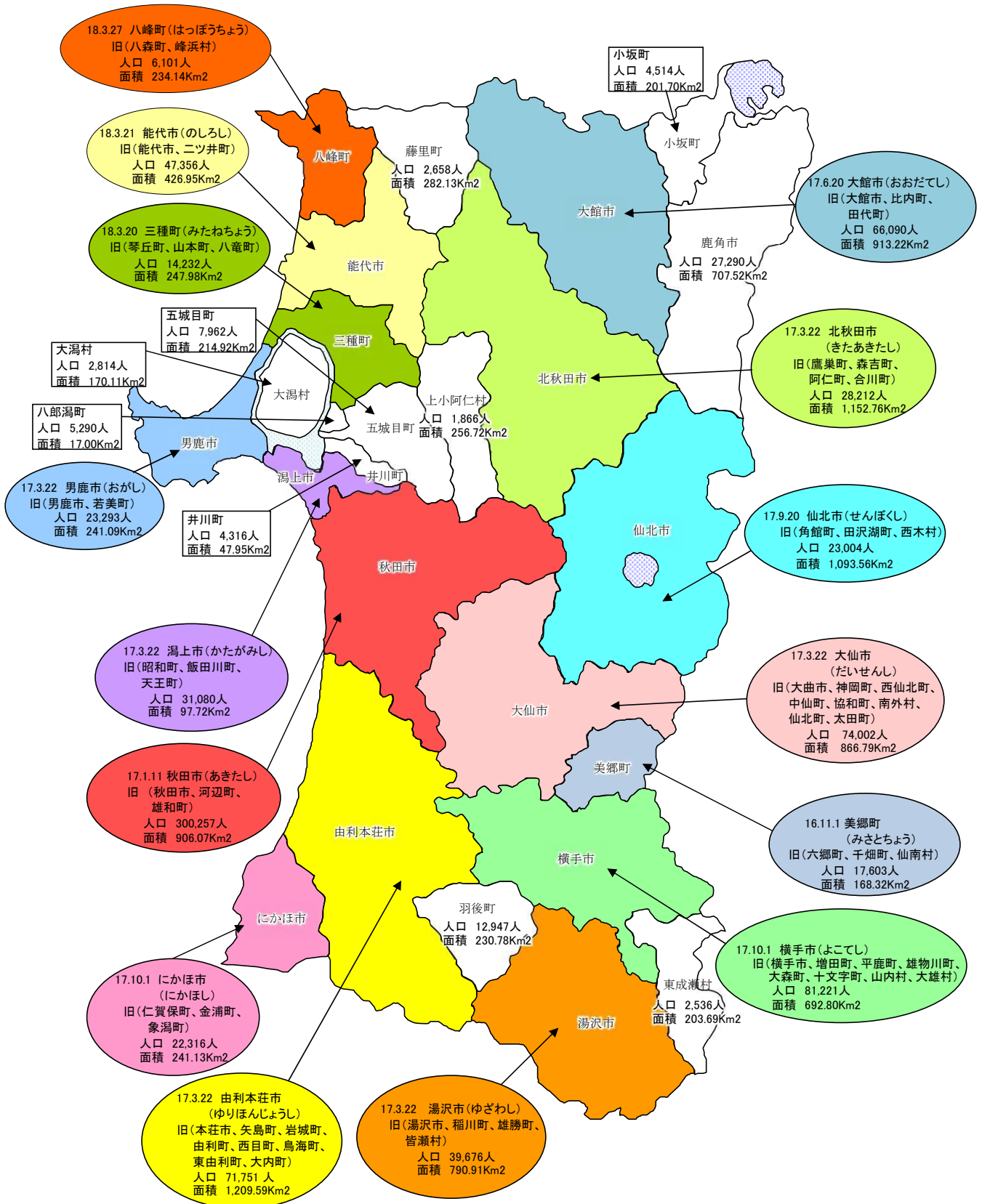
2 総資本形成に係る消費税は、県内総生産の控除項目であるため、対前年度増加寄与度は逆符号で表示している。

※出典：「令和2年度秋田県県民経済計算」(秋田県)

3 面積

本県の総面積は約11,637.5km²、全国第6位で、東京都、埼玉県、千葉県を合計を上回ります。
また、比較的大きかった各市町村の面積規模が、市町村合併によりさらに大きくなり、由利本荘市と北秋田市の合計だけで東京都や沖縄県を上回り、神奈川県にほぼ等しい面積になります。

◆秋田県市町村区域図



県内市町村数: 25市町村 (13市9町3村)
人口資料: 調査統計課HP「秋田県の人口と世帯(月報)」(R5.4)より
面積資料: 国土地理院HP「全国都道府県市区町村別面積調」(R5.1)より